

## 新年のごあいさつ



広野町議会 議長  
坂本 紀一

新年明けまして、おめでとうございます。

町民の皆様には、輝かしい希望に満ちた初春を迎えられましたこととお喜び申し上げます。

昨年は、国際情勢、国内経済ともに激動の年でありました。

特に原油高騰による家計圧迫は、私たちの日常生活に大きな影響を及ぼしています。

また、中越地震をはじめ、地球温暖化によると思われる暖冬、猛暑、台風等、暗いニュースの多い年でありました。

今年こそは平穏な年になりますよう、皆様とともに祈りたいものです。

さて、昨年4月には、われわれ町議会議員選挙が執行され、新た



議員一同本年もよろしくお願い申し上げます。

に12人の議員が選任されました。新人議員4人を含め、全議員が心機一転、新たな気持ちで町民の付託に応えるべく、住民福祉の向上をはかり、「心に潤いが実感できる町づくり」を目指し、鋭意努力してまいる所存であります。

どうか本年も、より一層のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして幸せ多い年でありませう、心よりご祈念申し上げます。新年のあいさついたします。

# 追跡レポート

## あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成19年9月定例会●  
渡辺 久長 議員

誰が見ても役場職員だとわかるように工夫せよ

役場に来るお客様は、だれが職員で、だれがお客様かわからず迷ってしまう。顔写真と名前が入ったものを首から下げるなどして、わかりやすくできないか。



10月1日から顔写真入りの名札になりました

平成19年10月1日から、役場職員（町3役、嘱託職員・臨時職員を含む）等の名札が、顔写真入の首からさげるタイプに変更になりました。

# 視察研修報告

## 農業の現状を的確にとらえよ

### 産業厚生常任委員会

富山市農業センターは、農業に興味を持つ人に栽培技術を習得してもらい、農業サポーターまたはヘルパーとして活動してもらうことを制度として創りあげています。農業の現状を的確にとらえている先を見とおした施策であり、当

町も見習い実践しなければならぬ事業と考えます。

また、特別養護老人ホーム光風苑（富山市）は、従来型、ユニット型、ショートステイ、デイサービスそれぞれの利用者を合せ、約170人と大規模であり、さらにグループホームも開設している社会福祉法人でした。

雇用体系についてたずねてみると、正職員とパート職員の割合はほぼ同数でしたが、「高齢社会において最も必要な施設に違いがないが、運営面ではたいへん厳しく、職員の確保もままならない」とのことでした。

当町においても、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる快適な住まいと、楽しく穏やかに過ごしていただけるような施設の早期実現を強く願うものです。



富山市営農サポートセンター

## 愛知県丹羽郡大口町 「おおぐち議会だより」に学ぶ

### 広報委員会



愛知県大口町議会は、町村議会広報全国コンクールで平成17年度に入選、そして、平成18年度には全国第2位の優秀賞（中央文化社賞）と年々高い評価を受けています。

議会だよりの構成については、広野町とおおむね同じですが、特に「写真」や「内容がわかる簡潔な見出し」に重点をおいており、読者が目をおしたときに「読んでみたい」というインパクト面ではたいへん参考になりました。

「議会だより」の主役は町民であり、議会の情報や活動内容を町民に正確に伝えるのが広報委員の務めです。

委員一同、町民の視点に立った紙面づくりの

ため、さらに研ぎをかけなければならないと考えます。



「おおぐち議会だより」を研修（大口町議会）